

事務事業チェックシート

評価年度	H24	H25	H26	対象外
	○			

事務事業No 30 事業名 個人情報保護事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務		法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		総務費	
	項		総務管理費	
	目		一般管理費	
	大事業		市政情報課事業	
	事項		個人情報保護事業	

分野別目標	6	基本計画の推進
政策	1	市民参加によるまちづくりの推進
施策	2	市民への説明責任の充実
取組		

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間		～	
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	総務課	吉田 克行 (435-1018)	
関連課			

「3つの磨き」との関連性

「市民力を磨く」		「基盤力を磨く」		「観光力を磨く」		該当せず	○
コミュニティーの充実		メリハリある都市づくりの充実		史跡和歌山城の充実			
市民の健康環境の充実		道路・公共交通網の充実		海を生かした観光シフトの充実			
総合的な子育て環境の充実		総合防災体制の充実		美味しい和歌山市イメージの充実			
その他		その他		その他			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）	事業内容				
	個人情報の適正な取扱いについて必要な事項を定め、市が保有する個人情報の開示、訂正及び利用停止を請求する権利を明らかにし、実施機関に対して、義務を負わせ、より公正で信頼される市政の実現が図られ、もって、市民の基本的人権を擁護することを目的とする。	市が保有する個人情報の保護に関する事務、開示等に関する事務、情報公開・個人情報保護審議会の庶務に関する事務を行う。				
実施内容		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
		市の保有個人情報の取扱い及び制度の運用についての説明、相談等に応じ、適正に保有個人情報が取り扱われ事務処理されるよう努めた。また、開示請求に基づく保有個人情報に開示が、適正に行われるよう努めた。	市の保有個人情報の取扱い及び制度の運用についての説明、相談等に応じ、適正に保有個人情報が取り扱われ事務処理されるよう努めた。また、開示請求に基づく保有個人情報に開示が、適正に行われるよう努めた。	市の保有個人情報の取扱い及び制度の運用についての説明、相談等に応じ、適正に保有個人情報が取り扱われ事務処理されるよう努めた。また、開示請求に基づく保有個人情報に開示が、適正に行われるよう努めた。	市の保有個人情報の取扱い及び制度の運用についての説明、相談等に応じ、適正に保有個人情報が取り扱われ事務処理されるよう努めた。また、開示請求に基づく保有個人情報に開示が、適正に行われるよう努めた。	市の保有個人情報の取扱い及び制度の運用についての説明、相談等に応じ、適正に保有個人情報が取り扱われ事務処理されるよう努めた。また、開示請求に基づく保有個人情報に開示が、適正に行われるよう努めた。

2 事業コスト

事業費 千円		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	計画	決算	計画	決算
	事業費	820	351	820	139	784	83	699			
	伸び率 (%)	-	-	0.0%		-4.4%					
	人件費	常勤職員	7,824	5,564	5,564	4,379	4,379	5,806	4,379		
		非常勤職員	1,296	304	304	1,053	1,053	2,599	153		
		小計	9,120	5,868	5,868	5,432	5,432	8,405	5,432		
	国庫支出金										
	県支出金										
	市債										
	その他				85						
一般財源(税等)	820	351	820	54	784	83	699				
所要人数	常勤職員	130	0.73	0.73	0.58		0.77				
	非常勤職員	0.72	0.15	0.15	0.61		0.68				

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況				平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	開示請求件数	年度目標値			3,000	4,000	4,400	4,800	
		実績値			5,533	6,082	6,766		
	単位	全体目標値							
		全体目標達成度							
	年度別達成度	年度目標値							
実績値									
成果指標	個人情報の目的外利用の苦情件数				平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
	年度目標値	0			0	0	0	0	
		実績値			0	0	0	0	
	単位	件							
		全体目標値							
	全体目標達成度								
年度別達成度									

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 事業の方向性

方向性	A 計画どおり事業を進めることが妥当	B 1 事業の充実に向けた見直し	担当課評価 (所属長記載)
	B 見直しのうえで継続 C 終了 D 休止 E 廃止	B 2 コスト削減・成果上昇 B 3 類似事業との統合 B 4 外部委託導入・拡大 B 5 受益者負担の適正化 B 6 終期設定 B 7 その他効率化	
		A	

担当課評価の根拠	個人情報保護の観点から個人情報の重要性及び適切な取扱いがされている。
「見直し」 「改善」案 ※上記、担当課評価が「B」評価の場合のみ	